



神奈川県立霧が丘高等学校グランドデザイン

スクール・ミッション

- 全日制の課程学年制普通科を設置する高校（インクルーシブ教育実践推進校）として、生徒の特性や地域・学校等の実情を踏まえ、すべての生徒が共に学び、相互理解を深める教育を推進する中で、生徒一人ひとりの学習や進路等の目標の実現に応えるよう、学力の育成、豊かな人間性や社会性の涵養、社会的・職業的な自立等をめざした教育課程を適切に編成する。
- 学力教養と豊かな個性、徳性を身に付けた社会に有為な人材の育成をめざし、互いの個性を尊重し、支え合うこと、これからの時代を生きるための知識・技能・創造力を身に付けること、自らの意思により進路を選択し自己実現を果たすことができる力を育むよう教育活動を展開する。
- 主体的に学習に取り組む態度、課題解決能力、思考力・判断力・表現力等の育成をめざし、課題を設定しその解決に向けて探究的に学ぶことなど、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた不断の授業改善の取組等、教育活動の充実に取り組む。

【教育理念】「人の基を創る」を基盤とした自律・自立・参画による社会に有為な人材の育成を図る。

【学校教育目標】憲法・教育基本法の本質に則り、心身ともにたくましく健康で、学力教養と豊かな個性、徳性を身に付けた有為な人材の養成

【教育方針】 1 学力、個性、健康のバランスのとれた円満な人格の形成

2 豊かな情操と堅固な意志の養成

3 学問、芸術に対する情熱の喚起

4 自らを生かすとともに他をも生かす共栄の心の養成

グラデュエーション・ポリシー

- 基礎的な学力とそれを応用・活用する力を身につけた生徒
- チャレンジしながら未来を切り拓いていく生徒
- 人権を尊重する思いや態度を身につけた（お互いを認め合う、支え合う）生徒
- これからの時代をしなやかに生きるための力を身につけた生徒
- 自らの力で自己実現を果たしていく生徒

カリキュラム・ポリシー

- 学年制（学年ごと、ホームルームごと）の特性をいかした教育活動の取組を行います。
- 生徒が自らの考えを述べる主体的な学びと協働的な学びの取組を行います。
- 多様な進路希望にチャレンジできるよう、個々の生徒の特性に応じた適切な支援・指導を行います。
- 学校行事、部活動、ボランティア活動等の教科外活動を通して、他者と協働する力や豊かなコミュニケーション能力を高める取組を行います。
- 保護者や地域に開かれた学校づくりの取組を行います。

アドミッション・ポリシー

- 挨拶や礼儀を身につけ、前向きに高校生活を送ろうとする生徒
- 中学校における学習を基盤として、自ら進んで学習に励み、学力の向上をめざす生徒
- 進路実現に向け、未来に向かってチャレンジするために、自ら目標設定ができる生徒
- 学年やホームルームを大切に、霧高祭（文化祭・体育祭）・修学旅行等の学校行事、部活動や地域における社会活動、ボランティア活動等において強い意欲と関心を持つ生徒
- 「共生社会」の実現に向け、多様な個性を認め合う生徒

	教育課程・学習指導	生徒指導・支援	進路指導・支援	地域との協働	学校管理・学校運営
目標	<ul style="list-style-type: none"> ①学校のミッションや生徒の実態、ニーズに即した魅力と特色づくりを推進する。 ②インクルーシブ教育実践推進校として、豊かな心や創造性の涵養を目指した教育の充実に努める。 ③持続可能な社会の造り手として必要な資質・能力を育成するため、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善に努める 	<ul style="list-style-type: none"> ①他者を思いやり、尊重できる自立した生徒、自らの夢や目標に向かって果敢にチャレンジできる生徒、心身ともに健やかで、逞しい生徒の養成を図る。 ②規律と秩序のある生徒指導。きめ細かい支援を確立し、一人ひとりが正しい道徳観や社会性を醸成できるような体制を構築する。 	<ul style="list-style-type: none"> 生徒一人ひとりがより良い進路選択ができるような能力の育成、および生徒・保護者等に対して適切な内容と量の情報を受け取れるような機会の充実を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ①地域との交流や協働、地域貢献等を通じて、地域と共にある学校づくりに取り組む。 ②在校生や保護者等地域社会に対して、本校の教育活動についての理解を深めてもらうための情報発信を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ①保護者・地域から信頼され、生徒が安心して学べる安全で快適な学校づくりを行う。 ②自他の生命を尊び、大きな災害にも対応できる高い防災意識を育む。 ③不祥事や事故を未然に防止する職場環境づくりを行う。
主な方策	<ul style="list-style-type: none"> ①生徒による授業評価や進路結果、選択科目の履修者数から新教育課程の見直しをする。 ②全校生徒を対象とした講演会及び教員を対象としたインクルーシブ講演会を実施する。 ③研究授業や教員相互の授業見学等を推進し、様々な授業形態を学ぶ場を設ける。 	<ul style="list-style-type: none"> ①生徒会と協力し、部活動の活性化を図る。加入率アップのための映像作成、ポスター掲示等により、校内外に発信する。 ②学年間や教職員間で共通理解を図り、生徒指導を進める。公共におけるルールとマナーの向上に向けた指導。多様化する生徒に対応するため、教育相談やS C、S S Wさらに外部機関と連携した体制を構築する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○実力テストをより効果的に受験し、そのデータを活用する方法を具体的に検討する。 ○各種説明会の現状を分析・改善し、新たな説明会を実施する。 	<ul style="list-style-type: none"> ①生徒がどのような地域貢献ができるか考え、地域が霧高生とどのような関りを求めているかなどの情報を集め、その機会や方策について研究し、実践する。 ②学校HPを適切に更新するとともに、広報動画、活動動画の充実を図る。校内外の学校説明会では、霧コンシェルジュ・部活動などの活動を広げ、発信する場を設ける。 	<ul style="list-style-type: none"> ①学校運営協議会を活用して、保護者や地域の視点を取り入れた安全安心な環境づくりを進める。 ②実施と検証を効果的に組み合わせ、防災意識の育成に資する効果的な防災訓練を進める ③不祥事防止研修を実施するとともに、不祥事・事故防止に向け働きやすい職場環境を整備する。